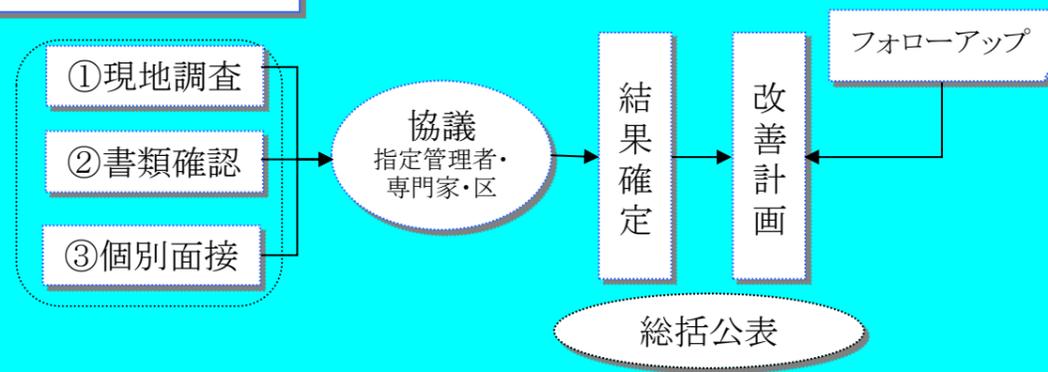


# 令和3年度 いきいきプラザ一番町 労働環境モニタリング

## 1 労働環境モニタリングの概要

- 対象:いきいきプラザ一番町(社会福祉法人東京栄和会)
- 方法:社会保険労務士による現地確認、書類審査、施設長・事務管理者面接、従業員面接
- 実施時期:令和4年1月24日～3月30日

## 2 モニタリングの流れ



## 3 モニタリングの視点

- (1) 職員の処遇・勤務形態等  
職員名簿や出勤簿等の法定帳簿、雇用契約等に不備はないか。
- (2) 職員の身分の安定性  
労働時間、休暇、賃金等の管理、36協定をはじめ労使協定は適正か。
- (3) 職員の労働環境・安全衛生  
就業規則の整備、健康診断の実施や産業医選任などの安全衛生管理は適正か。
- (4) 外国人労働者・障害者等関係  
外国人雇用、障害者雇用、高齢者雇用は適正か。

## 4 結果(指摘事項と改善策)

### (1) 職員の処遇・勤務形態等

- 就業規則は、概ね適正に定められている。社員には入社時に規則内容についての説明があり、備え付け場所も周知されている。一部細かい見直し点や、次年度に改正される育児介護休業法への適応については、早急に必要な改定を実施予定である。
- 労働条件通知書の内容、交付時期および更新手続きは、適正に行われている。
- 労働時間管理は、各自が始業・就業の時刻を勤務表に手書き記載し上長が確認する方法で行っている。今後は、より労働時間の適正な把握をするために、客観的な記録がとれるシステムを導入することを検討している(次年度内には実施予定)。
- 長時間労働の実態もなく、概ね適正な雇用管理がされていると評価できる。

### (2) 職員の身分の安定性

- 労働保険および社会保険の手続きは、適正に行われていることを確認した。
- 育児・介護休業については、従業員の申出に応じ、休業や時短勤務を認めており、必要な配慮がなされている。
- 人手不足の中であっても、年次有給休暇の取得促進に努めている。
- 退職・休暇等の取得手続き、および管理方法等についても概ね適正に行われており、職員の身分の安定性が図られている。

### (3) 職員の労働環境・安全衛生

- 健康診断およびストレスチェック等は、法定通り実施されており、実施後の対応および記録保存も適正に行っている。
- 就業環境は、作業空間や採光についても良好であった。ヒアリングによる従業員の満足度は高い。
- 以上のことから、職員の労働環境・安全衛生については良好であると評価できる。

### (4) 外国人労働者・障害者等関係

- 外国人、障がい者、高齢者等、多様な人材活用がされている。行政への必要な報告書の提出・保存も適正に行われている。
- 外国人については、適法に就労できるよう個別に細かく対応し、雇用促進、雇用継続に努めている。社会保険も適正に加入手続きを行っている。

## 5 モニタリング結果の活用

- モニタリング結果により、区は、当該施設が全てのモニタリング項目で適正な対応をしていることを確認した。
- モニタリングの結果を事業者に通知するとともに、区ホームページに公表する。
- モニタリング結果を基に、引き続き、安心・安全で、職員が働きやすい環境を維持出来るように指定管理者に求める。